



桑折町とエリザベスタウン市との姉妹都市記念植樹



すでに多様化している国際社会。桑折ではそうした21世紀の国際社会へフレキシブルに対応するために、アメリカ・ケンタッキー州のエリザベスタウン市と積極的に交流を進めています。平成4年の5月には姉妹都市協定を結び、さらに多くの交歓活動を行いながらお互いの国・町の教育や文化に対する理解を深めてきました。平成5・6年には海外研修事業として同市に高校生らを派遣して、ホームステイや高校体験入学を通し、国際感覚を備えた「人づくり」に成果を上げています。また、平成7年の5月には同市から使節団が、6月には高校生が来町。町をあげて歓迎し、有意義な交歓が繰り広げられました。今後はお互いに有益な情報を交換しながら、一歩踏み込んだ交流を考えています。

また身近な所では『福島地方拠点都市地域』整備計画があります。これは福島市を中心とする17の県北の市町

### ふるさとづくり事業

村が協力し、バランスの取れた一体的な広域都市づくりを目指すもの。市や町という小さな単位ではなく、「県北」という地域を一つのエリアに見立て、若い人達にとっても魅力的な快適で便利な暮らしやすい生活圏を築くことを目的としています。具体的には、地域の特徴を生かして17の市町村を都心や都市近郊といった8つのゾー



『町』を基盤としながら、桑折は広い視野を持って新しいふるさとづくりに躍進。周辺市町村とのネットワーク、国際交流などを軸にして理想とする町のあり方を追いつ求めています。扉の向こうには、無限の可能性が。そして開け放たれた未来の遙かな先の時代を見据えながら、町は新しい展望を掲げ、歩み続けています。

ここから広がる  
未来への  
限りない可能性。